

豊田PCB廃棄物処理事業の状況報告について

1 豊田PCB廃棄物処理事業の処理実績

(1) 豊田PCB廃棄物処理施設での処理実績

(表-1) PCB廃棄物の処理量 (中間処理完了ベース)

令和3年12月末現在

	(注1) 変圧器類 (台)				(注2) コンデンサー類 (台)				(注3) 廃PCB (本)	保管容器 (箱)	純PCB 処理量 (トン)
	大型	小型	車載	合計	健全品	処理手間物	小型機器 (10kg未満)	合計			
H17年度合計 (試運転物含む)	8	33	8	49	1,185	0	0	1,185	33	0	31.5
H18年度合計	19	55	3	77	1,592	13	0	1,605	1	0	63.7
H19年度合計	26	146	19	191	2,227	62	0	2,289	15	0	115.8
H20年度合計	36	242	26	304	3,743	93	0	3,836	30	0	186.5
H21年度合計	40	221	25	286	4,616	137	0	4,753	47	2	199.4
H22年度合計	33	135	19	187	3,528	242	0	3,770	56	10	159.9
H23年度合計	33	85	24	142	3,658	252	0	3,910	28	10	144.1
H24年度合計	40	147	33	220	4,923	203	0	5,126	64	17	217.9
H25年度合計	52	100	49	201	5,778	127	66	5,971	123	23	207.5
H26年度合計	41	50	57	148	4,798	1,031	44	5,873	22	197	214.3
H27年度合計	26	17	61	104	4,405	1,292	487	6,184	27	381	190.6
H28年度合計	27	17	58	102	4,392	825	2,103	7,320	93	396	165.9
H29年度合計	14	17	65	96	3,846	1,096	3,462	8,404	99	450	171.3
H30年度合計	15	29	64	108	2,271	601	4,073	6,945	323	432	112.7
R元年度合計	49	40	61	150	1,344	395	4,084	5,823	300	603	96.2
R2年度合計	2	29	57	88	1,141	94	1,486	2,721	371	363	83.5
R3年4月	1	0	6	7	119	12	170	301	12	30	7.1
R3年5月	0	2	1	3	92	13	104	209	46	14	5.2
R3年6月	0	0	1	1	0	0	0	0	6	3	0.0
R3年7月	1	0	0	1	26	7	76	109	3	41	3.3
R3年8月	0	0	3	3	108	17	12	137	17	16	3.7
R3年9月	0	1	1	2	105	17	28	150	34	63	4.3
R3年10月	0	2	1	3	210	20	67	297	120	19	5.2
R3年11月	0	0	0	0	96	26	32	154	28	13	2.6
R3年12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
R4年1月											
R4年2月											
R4年3月											
R3年度合計	2	5	13	20	756	112	489	1,357	266	199	31.5
合計	463	1,368	(注4) 642	2,473	(※1) 54,203	(※1) 6,575	16,294	(注4) 77,072	1,898	(注4) 3,083	2,392.2

(注1) : 変圧器類とは、変圧器、変流器、リアクトル等を含む。大型変圧器とは重量が1.62 tを超えるもの又は小型トランス解体ラインでは処理できないもの。

(注2) : 健全品コンデンサーは連結コンデンサー、サージアブソーバーを含む。処理手間物は、寸法外・海外製・漏洩品のコンデンサー。

(※1) 大阪事業エリアのPPコンデンサー5,009台 (健全品4,587台、処理手間物422台) を含む。

(注3) : 廃PCBとはドラム缶、ペール缶や試薬ビンに入った廃PCB油

(注4) : 他事業所に搬出し処理した車載変圧器158台、炭化コンデンサー125台とその保管容器79箱は除く。

(2). PCB廃棄物の受入状況（令和3年12月末現在）

豊田PCB処理事業所の操業開始後、令和3年12月末までのPCB廃棄物の受入実績（試運転含む）は、変圧器類2,454台、コンデンサー類79,686台（PPコンデンサー5,009台含む。）、廃PCB油が2,262本、保管容器3,101箱です。

（表-2） PCB廃棄物の受入状況（搬入ベース）

	変圧器類(台)			コンデンサー類(台)	廃PCB		保管容器(箱)
	大型	小型	車載		(本)	(kg)	
試運転時 H17年6～8月	1台	5台	8台	588台	33本	7,330kg	—
操業時 H17年9月～							
H17年度合計	11台	42台	—	1,156台	—	—	—
H18年度合計	16台	52台	3台	1,192台	1本	300.0kg	—
H19年度合計	27台	147台	21台	2,449台	30本	8,407.5kg	—
H20年度合計	36台	235台	24台	3,834台	15本	2,703.6kg	—
H21年度合計	40台※①	227台	26台	5,184台	47本	13,321.1kg	2箱
H22年度合計	34台	128台	22台	3,903台	63本	15,402.0kg	10箱
H23年度合計	31台※②	87台	21台	3,657台	33本	9,308.0kg	10箱
H24年度合計	40台※③	156台	34台	5,676台	95本	27,996.7kg	17箱
H25年度合計	43台※④	89台	50台	6,191台	216本	59,601.5kg	23箱
H26年度合計	43台※⑤	53台	60台	6,459台	95本	25,136.5kg	210箱
H27年度合計	28台	19台	60台	7,161台	27本	313.0kg	368箱
H28年度合計	24台	12台	60台	8,076台	105本	5,939.2kg	401箱
H29年度合計	11台※⑥	21台	62台	8,388台	170本	2,287.1kg	456箱
H30年度合計	17台※⑦	47台	64台	6,529台	301本	18,627.4kg	439箱
R元年度合計	15台※⑧	35台	64台	5,377台	298本	39,698.7kg	588箱
R2年度合計	1台	26台※⑨	56台※⑨	2,718台	405本	47,073.1kg	361箱
R3年4月	0台	2台	1台	154台	45本	2,912.7kg	32箱
R3年5月	0台	0台※⑩	1台	76台	11本	2,572.4kg	14箱
R3年6月	0台	0台	0台	85台	3本	229.0kg	17箱
R3年7月	0台	0台※⑩	3台※⑩	123台	41本	1,004.4kg	29箱
R3年8月	0台	1台	1台※⑩	172台	30本	556.8kg	25箱
R3年9月	0台	2台	1台※⑩	219台	55本	956.5kg	58箱
R3年10月	1台※⑩	0台	0台	202台	99本	4,756.6kg	23箱
R3年11月	0台※⑩	0台	0台	17台	4本	0.2kg	1箱
R3年12月	0台※⑩	7台	0台	100台	40本	2,126.5kg	17箱
R4年1月							
R4年2月		R4年1月～3月の処理計画は別紙1のとおり					
R4年3月							
R3年度合計	1台	12台	7台	1,148台	328本	15,115.0kg	216箱
操業期間合計	418台	1,388台	634台	79,098台	2,229本	291,230.4kg	3,101箱
試運転含む全受入量	419台	1,393台	642台	79,686台	2,262本	298,560.4kg	3,101箱

※①平成21年度：変圧器解体部品、愛知県内1個は含みません。
 ※②平成23年度：変圧器解体部品、静岡県内6個は含みません。
 ※③平成24年度：変圧器解体部品、名古屋市内5個、静岡県内6個、三重県内11個は含みません。
 ※④平成25年度：変圧器解体部品、浜松市内8個、静岡県内10個、名古屋市内21個は含みません。
 ※⑤平成26年度：変圧器解体部品、愛知県内15個、静岡県内10個、岐阜県内9個、名古屋市内3個は含みません。
 ※⑥平成29年度：変圧器解体部品、静岡市内2個、浜松市内5個は含みません。
 ※⑦平成30年度：変圧器解体部品、浜松市内2個は含みません。
 ※⑧令和元年度：変圧器解体部品、名古屋市内33個、岐阜県内6個、浜松市内1個は含みません。
 ※⑨令和2年度：変圧器解体部品、愛知県内5個、浜松市内2個は含みません。
 ※⑩令和3年度：変圧器解体部品、愛知県内2個、浜松市内48個は含みません。

(3)豊田PCB処理事業区域(東海4県8市)の受入進捗状況

(表-3)届出区域別 登録状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

※令和3年12月末現在

区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	298	311	10台	6,639台	62本	267.9kg	389箱
愛知県	2,626	2,767	351台	14,074台	406本	41,593.0kg	530箱
名古屋市	1,694	1,792	417台	9,715台	578本	45,377.9kg	448箱
豊橋市	294	321	3台	1,252台	56本	356.2kg	51箱
岡崎市	208	232	27台	1,018台	15本	330.2kg	82箱
一宮市	169	189	0台	548台	3本	9.2kg	12箱
岐阜県	1,470	1,547	115台	5,294台	89本	4,028.3kg	228箱
岐阜市	337	368	47台	981台	53本	62.5kg	35箱
静岡県	1,951	2,041	118台	10,099台	345本	46,589.9kg	683箱
静岡市	573	622	48台	2,433台	78本	9,376.6kg	65箱
浜松市	550	585	946台	9,918台	169本	34,084.3kg	166箱
三重県	1,212	1,318	385台	13,727台	578本	123,090.4kg	1,022箱
合計:	11,382	12,093	2,467台	75,698台	2,432本	305,166.5kg	3,711箱

(表-4)届出区域別 受入状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	295	308	10台	6,636台	62本	267.9kg	389箱
愛知県	2,555	2,694	340台	13,938台	359本	36,434.2kg	507箱
名古屋市	1,641	1,737	416台	9,405台	524本	45,224.7kg	435箱
豊橋市	292	319	3台	1,248台	56本	356.2kg	51箱
岡崎市	205	229	27台	1,015台	15本	330.2kg	80箱
一宮市	162	182	0台	538台	3本	9.2kg	12箱
岐阜県	1,433	1,509	115台	5,238台	84本	4,028.1kg	222箱
岐阜市	329	359	47台	972台	25本	36.7kg	35箱
静岡県	1,906	1,994	118台	10,017台	339本	46,589.5kg	673箱
静岡市	564	612	48台	2,105台	74本	9,376.5kg	57箱
浜松市	544	579	946台	9,906台	168本	34,084.3kg	166箱
三重県	1,178	1,284	384台	13,659台	553本	121,823.0kg	474箱
合計:	11,104	11,806	2,454台	74,677台	2,262本	298,560.5kg	3,101箱

(表-5)届出区域別 進捗率 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

区域名称	保管者	事業場	変圧器	コンデンサー	廃PCB		保管容器
豊田市	99.0%	99.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
愛知県	97.3%	97.4%	96.9%	99.0%	88.4%	87.6%	95.7%
名古屋市	96.9%	96.9%	99.8%	96.8%	90.7%	99.7%	97.1%
豊橋市	99.3%	99.4%	100.0%	99.7%	100.0%	100.0%	100.0%
岡崎市	98.6%	98.7%	100.0%	99.7%	100.0%	100.0%	97.6%
一宮市	95.9%	96.3%	-	98.2%	100.0%	100.0%	100.0%
岐阜県	97.5%	97.5%	100.0%	98.9%	94.4%	100.0%	97.4%
岐阜市	97.6%	97.6%	100.0%	99.1%	47.2%	58.8%	100.0%
静岡県	97.7%	97.7%	100.0%	99.2%	98.3%	100.0%	98.5%
静岡市	98.4%	98.4%	100.0%	86.5%	94.9%	100.0%	87.7%
浜松市	98.9%	99.0%	100.0%	99.9%	99.4%	100.0%	100.0%
三重県	97.2%	97.4%	99.7%	99.5%	95.7%	99.0%	46.4%
合計:	97.6%	97.6%	99.5%	98.7%	93.0%	97.8%	83.6%

【参考資料】令和3年6月末時点の受入進捗状況

(表一六)届出区域別 登録状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

※令和3年6月末現在

区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	297	310	10台	6,638台	62本	185.6kg	390箱
愛知県	2,573	2,721	341台	13,994台	356本	30,030.9kg	504箱
名古屋市	1,659	1,757	416台	9,472台	518本	45,429.1kg	438箱
豊橋市	293	320	3台	1,251台	56本	356.2kg	49箱
岡崎市	206	230	27台	1,016台	15本	330.2kg	80箱
一宮市	166	186	0台	543台	3本	9.2kg	12箱
岐阜県	1,443	1,520	115台	5,285台	84本	4,028.1kg	222箱
岐阜市	334	364	47台	976台	50本	37.0kg	35箱
静岡県	1,913	2,001	117台	10,020台	326本	46,589.1kg	680箱
静岡市	561	610	48台	2,324台	77本	9,376.5kg	58箱
浜松市	542	577	993台	9,907台	167本	34,084.3kg	166箱
三重県	1,199	1,305	385台	13,689台	574本	123,866.1kg	1,036箱
合計:	11,186	11,901	2,502台	75,115台	2,288本	294,322.4kg	3,670箱

(表一七)届出区域別 受入状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

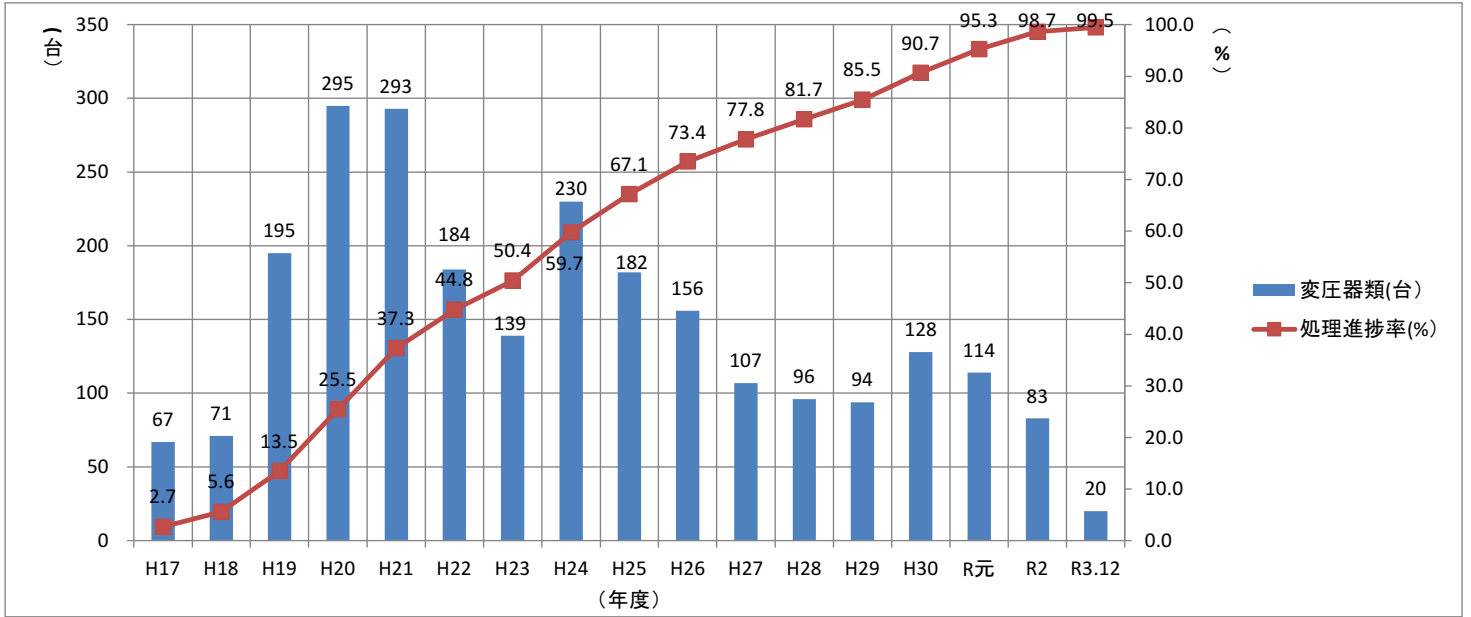
区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	293	306	10台	6,631台	19本	25.8kg	342箱
愛知県	2,492	2,627	339台	13,749台	302本	28,384.9kg	477箱
名古屋市	1,588	1,680	409台	9,317台	459本	45,219.5kg	408箱
豊橋市	279	306	3台	1,215台	47本	356.1kg	48箱
岡崎市	201	225	27台	999台	15本	330.2kg	80箱
一宮市	152	172	0台	523台	3本	9.2kg	12箱
岐阜県	1,375	1,451	114台	5,081台	72本	4,027.3kg	208箱
岐阜市	313	343	47台	952台	24本	36.7kg	35箱
静岡県	1,798	1,881	116台	9,829台	300本	46,554.6kg	665箱
静岡市	535	582	48台	2,053台	70本	9,376.3kg	48箱
浜松市	527	562	941台	9,882台	154本	33,231.0kg	166箱
三重県	1,155	1,258	384台	13,613台	528本	121,608.1kg	459箱
合計:	10,708	11,393	2,438台	73,844台	1,993本	289,159.6kg	2,948箱

(表一八)届出区域別 進捗率 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

区域名称	保管者	事業場	変圧器	コンデンサー	廃PCB		保管容器
豊田市	98.7%	98.7%	100.0%	99.9%	30.6%	13.9%	87.7%
愛知県	96.9%	96.5%	99.4%	98.2%	84.8%	94.5%	94.6%
名古屋市	95.7%	95.6%	98.3%	98.4%	88.6%	99.5%	93.2%
豊橋市	95.2%	95.6%	100.0%	97.1%	83.9%	100.0%	98.0%
岡崎市	97.6%	97.8%	100.0%	98.3%	100.0%	100.0%	100.0%
一宮市	91.6%	92.5%	-	96.3%	100.0%	100.0%	100.0%
岐阜県	95.3%	95.5%	99.1%	96.1%	85.7%	100.0%	93.7%
岐阜市	93.7%	94.2%	100.0%	97.5%	48.0%	99.2%	100.0%
静岡県	94.0%	94.0%	99.1%	98.1%	92.0%	99.9%	97.8%
静岡市	95.4%	95.4%	100.0%	88.3%	90.9%	100.0%	82.8%
浜松市	97.2%	97.4%	94.8%	99.7%	92.2%	97.5%	100.0%
三重県	96.3%	96.4%	99.7%	99.4%	92.0%	98.2%	44.3%
合計:	95.7%	95.7%	97.4%	98.3%	87.1%	98.2%	80.3%

(グラフー1)東海4県内のPCB廃棄物処理進捗状況(令和3年度12月現在)

【変圧器類】 受入ベース

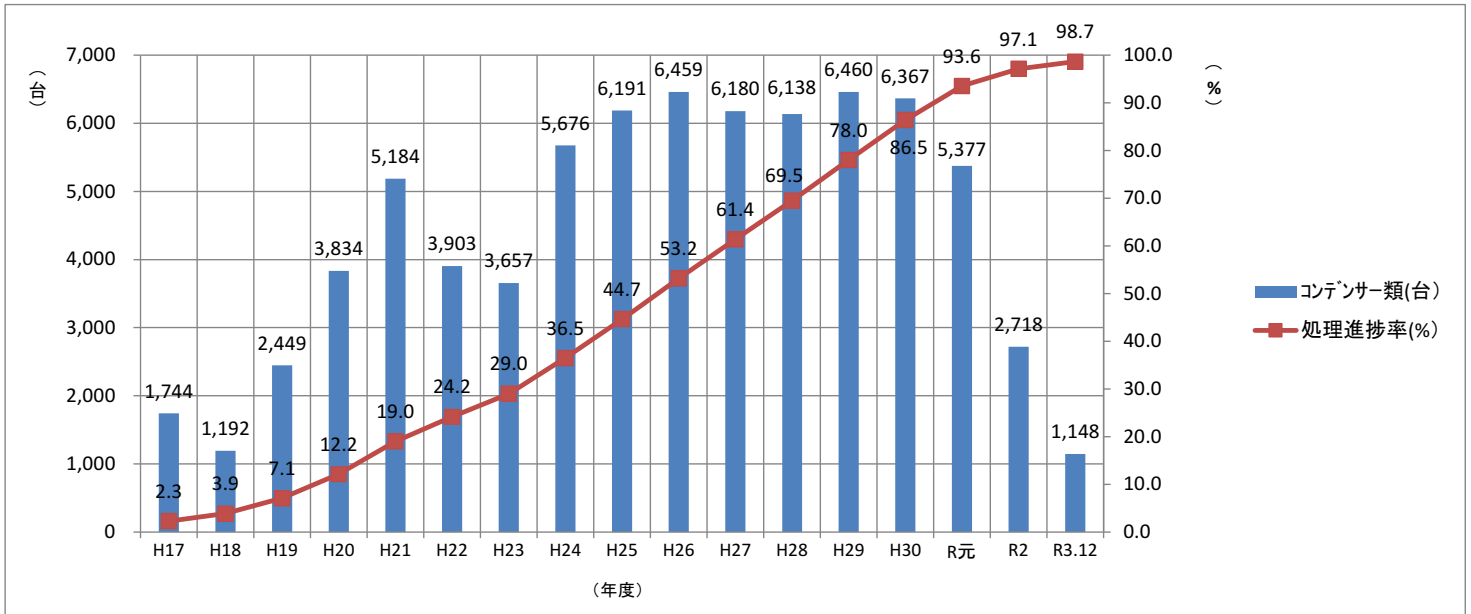


年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3.12	合計
変圧器類(台)	67	71	195	295	293	184	139	230	182	156	107	96	94	128	114	83	20	2,454
処理進捗率(%)	2.7	5.6	13.5	25.5	37.3	44.8	50.4	59.7	67.1	73.4	77.8	81.7	85.5	90.7	95.3	98.7	99.5	

※登録量(分母): 令和3年度12月末までのJESCO登録量=2,467台(地域間移動の車載変圧器は除く。)

※実績量には、地域間移動の車載変圧器は除く。

【コンデンサー類受入ベース



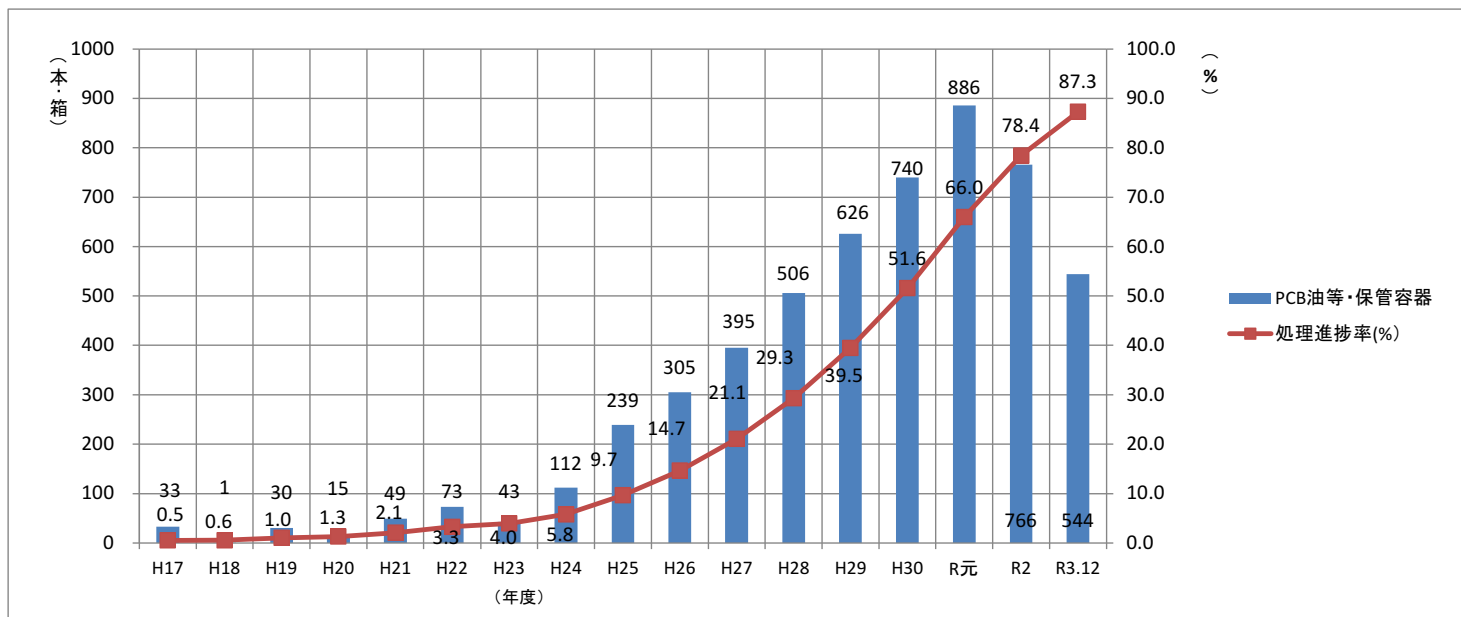
年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3.12	合計
コンデンサー類(台)	1,744	1,192	2,449	3,834	5,184	3,903	3,657	5,676	6,191	6,459	6,180	6,138	6,460	6,367	5,377	2,718	1,148	74,677
処理進捗率(%)	2.3	3.9	7.1	12.2	19.0	24.2	29.0	36.5	44.7	53.2	61.4	69.5	78.0	86.5	93.6	97.1	98.7	

※登録量(分母): 令和3年度6月末までのJESCO登録量=75,689台(地域間移動の炭化コンデンサーは除く。)

※実績量には、地域間移動量の炭化コンデンサーは除く。

※大阪事業からのPPコンデンサーは除く。

【PCB油等及び保管容器】受入ベース



年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3.12	合計
PCB油等・保管容器	33	1	30	15	49	73	43	112	239	305	395	506	626	740	886	766	544	5,363
処理進捗率(%)	0.5	0.6	1.0	1.3	2.1	3.3	4.0	5.8	9.7	14.7	21.1	29.3	39.5	51.6	66.0	78.4	87.3	

※PCB油類には、保管容器を含む。

※登録量(分母): 令和3年度12月末までのJESCO登録量=6,143本・箱(地域間移動の炭化コンデンサーの保管容器は除く。)

※実績量には、地域間移動量の炭化コンデンサーの保管容器は除く。

2 周辺環境への影響の状況

(表-1) 排出源モニタリング

操業開始から令和3年12月末現在

要素	調査項目	これまでの最大値 (カッコ内は測定年月)		令和3年			管理目標値等	単位
				4月	7月	10月		
排気	PCB	1~4系	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01	mg/m ³ N
		5系	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
		6系	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
	ダイオキシン類	1~4系	0.026(平成18.10)	0.000020	0.000053	0.000023	0.1	ng-TEQ/m ³ N
		5系	0.000052(平成18.9)	0.000020	0.000019	0.000027		
		6系	0.00089(令和2.10)	0.000054	0.000030	0.000029		
ベンゼン	1~4系	2.2(平成22.10)	0.5未満	0.5未満	0.5未満	50	mg/m ³ N	
	3-2系	71(平成19.1)	0.5未満	0.5未満	0.5未満			
排水 (放流口)	PCB	0.0005未満		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	mg/L	
	ダイオキシン類	0.13(平成19.2)		0.0076	0.0014	0.0015	5	pg-TEQ/L
騒音	騒音レベル	昼間	69(平成19.1)	-	-	-	70	dB(A)
		夜間	68(平成19.1)	-	-	-	65	
振動	振動レベル	昼間	49(平成21.1)	-	-	-	65	dB
		夜間	50(平成31.1)	-	-	-	65	
悪臭	アセトアルデヒド	0.039(平成20.10)		-	-	0.026	0.05	ppm
	トルエン	0.9未満		-	-	0.9未満	10	ppm
	キシレン	0.1(平成18.9)		-	-	0.1未満	1	ppm

(表-2) 周辺環境モニタリング

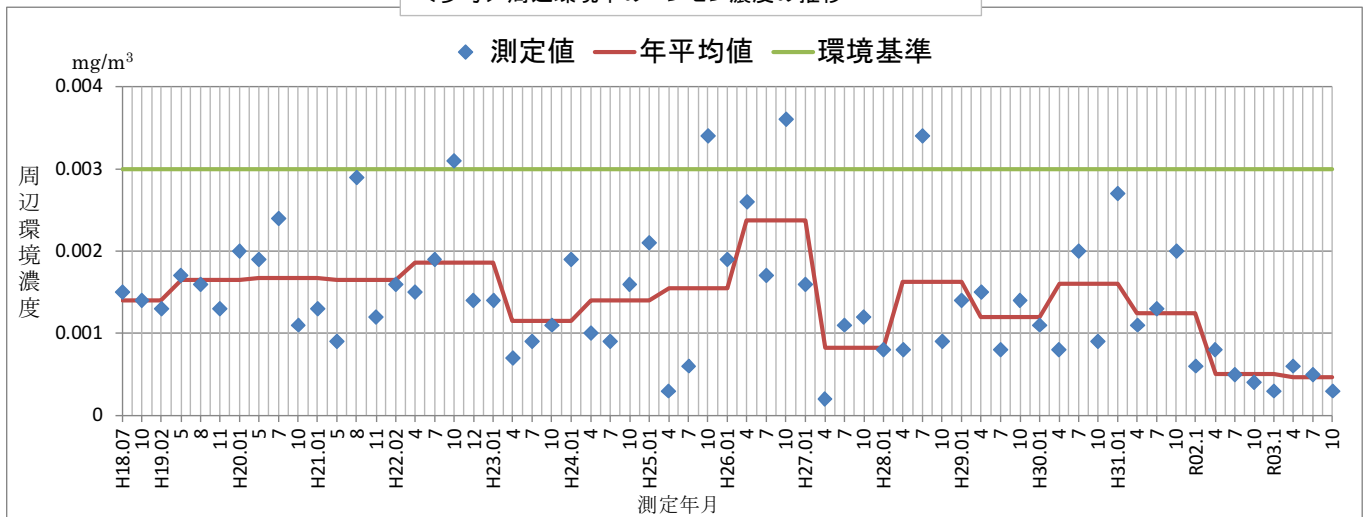
操業開始から令和3年12月末現在

要素	調査項目	これまでの最大値 (カッコ内は測定年月)		令和3年			環境基準値等	単位
				4月	7月	10月		
大気	PCB	0.0000088(令和3.7) [8800pg/m ³]		0.0000015 [1500pg/m ³]	0.0000088 [8800pg/m ³]	0.0000029 [290pg/m ³]	0.0005を超えないこと(注1)	mg/m ³
	ダイオキシン類	0.057(平成20.1)		0.017	0.016	0.011	年平均0.6(注2)	pg-TEQ/m ³
	ベンゼン	年平均0.0024(平成26年度)		0.0006	0.0005	0.0003未満	年平均0.003(注2)	mg/m ³
土壌	PCB	0.0005未満		-	-	0.0005未満	検出されないこと(0.0005未満)	mg/L
	ダイオキシン類	4.0(令和2.10)		-	-	2.1	1000	pg-TEQ/g
地下水	PCB	0.0005未満		0.0005未満	-	0.0005未満	検出されないこと(0.0005未満)	mg/L
	ダイオキシン類	0.075(平成19.2)		0.064	-	0.064	1.0	pg-TEQ/L

(注1) 評価基準値「PCB等を焼却処分する場合における排ガス中のPCBの暫定排出許容限界について」(昭和47年12月22日付 環境庁大気保全局長通達)で示される環境中のPCB濃度。

(注2) ダイオキシン類及びベンゼンの大気環境基準は、豊田施設の存在する工業専用地域には適用されません。

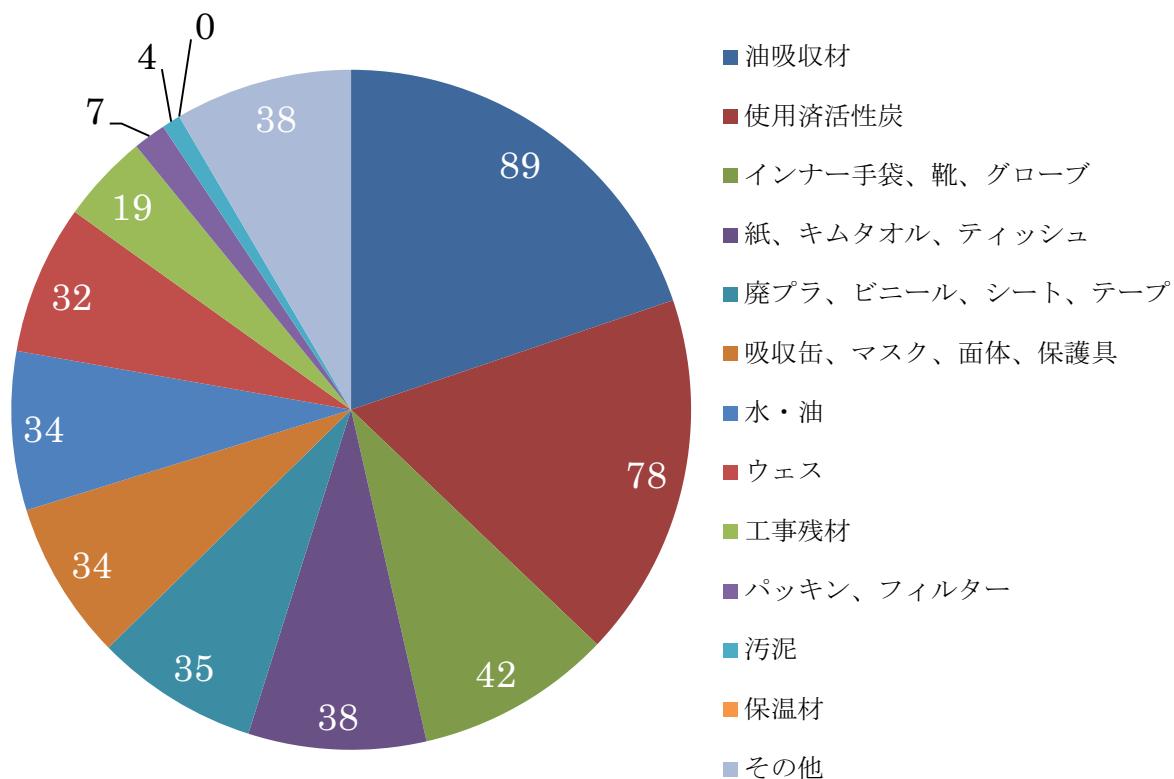
<参考> 周辺環境中のベンゼン濃度の推移



3 運転廃棄物の保管及び処理の状況

① 運転廃棄物入りドラム缶の保管状況（令和3年12月31日現在）

合計 450本（内訳は下図の通り）



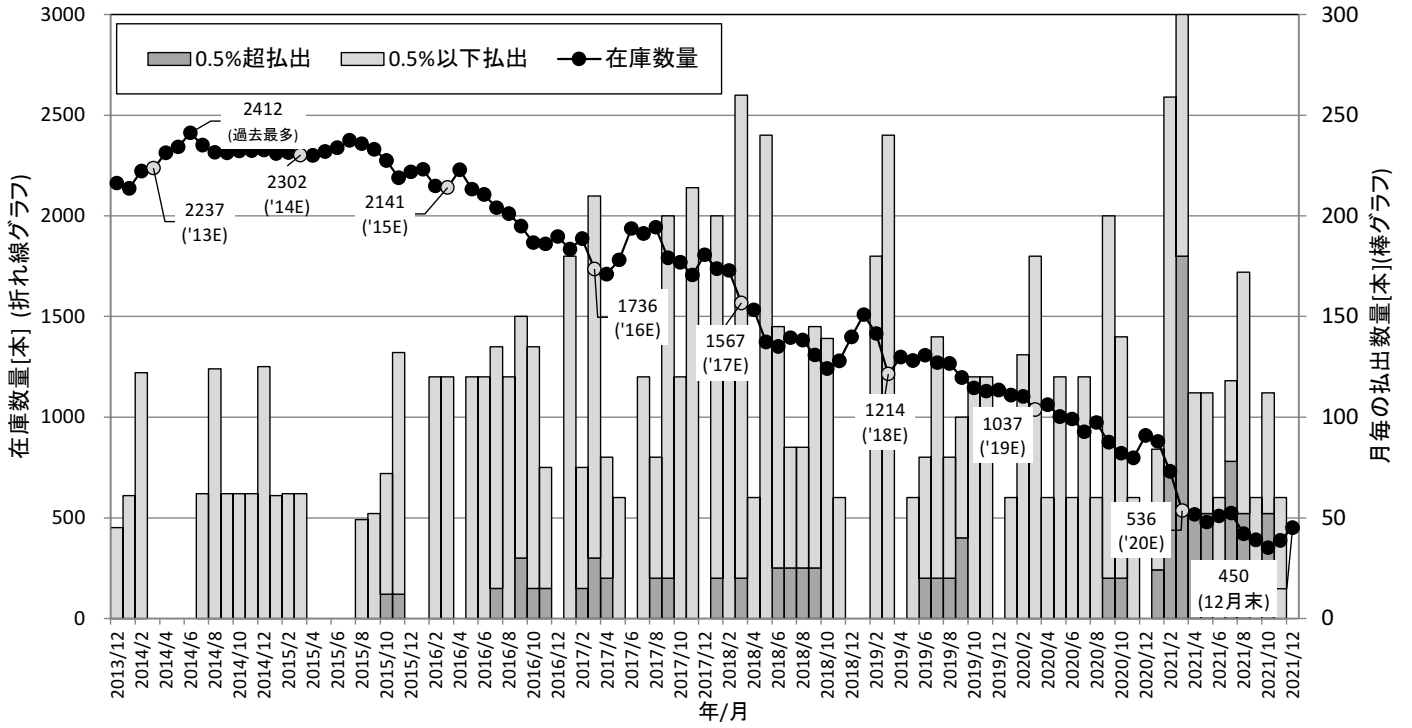
② 運転廃棄物の所内処理及び外部処理の実績

（令和3年12月31日現在）

年度	事業所内処理			北九州事業 所処理委託 高濃度品 (注1)	外部処理 (ドラム缶数)	
	防護服	ポリ袋	廃油		実証試験	無害化認定業者処理 委託(低濃度品(注1))
平成23年度	14,400着	640kg	2,643L	—	—	—
平成24年度	15,750着	700kg	1,743L	—	108本	—
平成25年度	18,000着	549kg	373L	—	74本+約 204本相当	306本+約62本相当
平成26年度	17,325着	666kg	526L	—	—	550本+約153本相当
平成27年度	18,000着	684kg	1,212L	24本	—	521本
平成28年度	15,000着	540kg	584L	120本	—	1,200本
平成29年度	19,250着	875kg	271L	100本	—	1,354本
平成30年度	12,850着	711kg	777L	100本	—	1,279本
令和元年度	13,775着	905kg	141L	100本	—	971本
令和2年度	8,700着	665kg	0L	208本	108本	1,147本
令和3年度	3,800着	270kg	0L	286本	—	520本

(注1)高濃度品：PCB含有量 5,000mg/kg超、低濃度品：PCB含有量 5,000mg/kg以下

豊田事業所 運転廃棄物ドラム缶在庫数量の推移 (2013/12~2021/12)



4 収集運搬について

前回の監視委員会以降、令和3年12月末までに発生した収集運搬及び保管時に伴うトラブル事例は以下の通りです。

(1) 収集運搬時の漏洩について

豊田PCB処理事業所に受け入れを行なった際に確認された漏洩事例(運搬容器内)は1件、搬入後保管中に保管庫内にて漏洩が確認された事例は0件でした。

発 生 日	発 生 概 況	状 況
12月6日(月)	運搬中漏洩 (しみ)	<p>搬入されたコンデンサー4台を受入検査室へ移送し漏洩等の確認の為、1台のコンデンサーを吊り上げたところ、インナートレイ底部に油が付着しているのを発見し、コンデンサーの底部分にしみを確認した。当該コンデンサーは底部の一部に僅かな陥没が見られ、ここよりしみが発生していた。周囲の緩衝材などへの油の付着は有りませんでした。</p> <p>洩れ箇所を補修し受入検査室で様子を見た後、しみが止まったことを確認し保管トレイに入れ保管棚に収容しました。</p> <p>他の3台のコンデンサーに漏れしみはありませんでした。</p> <p>原因はコンデンサーの底部の一部に僅かな陥没が見られ、ここよりしみが発生していました。当該の収集運搬事業者から搬出前の漏洩確認時には漏れはなかったことを確認しています。</p>

【漏洩状況】



コンデンサーを吊り上げた時にインナートレイの底部に油が付着しているのを発見。



漏洩箇所：底部の一部に僅かな陥没が見られ、ここよりしみが発生していた。(写真は補修した後)

(2) 保管中機器からの漏洩について

豊田PCB処理事業所で搬入後、保管中に保管庫内にて漏洩が確認された事例は発生しておりません。

5 地域とのコミュニケーションについて

地域の皆様へは、JESCOホームページを始め、事業だよりや施設見学等を通じて、積極的な情報公開に努めており、その実績は以下のとおりです。

(1) 施設見学について

① 見学の実績

※令和3年度は、12月31日現在

	市民関係		行政関係		企業関係		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
平成30年度	4	38	13	100	10	31	27	169
令和元年度	0	0	7	111	12	28	19	139
令和2年度	0	0	4	53	3	4	7	57
令和3年度	0	0	1	4	1	3	2	7

- *新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年3月3日～7月12日まで見学者の受入れを中止。
- *愛知県の厳重警戒発出(令和2年12月23日)から、国の緊急事態宣言、まん延防止等重点措置期間(解除日 令和3年7月11日)までの見学者の受入はありません。

② 見学に関するアンケートの集計結果 (平成30年4月～令和3年12月まで、見学者372名)

質問1 説明は、わかりやすかったですか? (回答331人)			
	①わかりやすかった	②普通	③わかりにくかった
	92% (306人)	7% (24人)	0% (1人)
質問2 説明者の対応はいかがでしたか? (回答331人)			
	①良い	②普通	③良くない
	94% (311人)	5% (17人)	1% (3人)
質問3 本日の見学会は、参考になる内容でしたか? (回答331人)			
	①参考になる	②わからない	③参考にならない
	97% (322人)	2% (8人)	0% (1人)

(2) 関係自治体への情報提供

① 年末年始の挨拶

施設周辺と逢妻男川流域の19自治体を訪問し、年始の挨拶と事業の進捗状況等を説明。

- ・令和2年度 新型コロナウイルス感染防止のため訪問を自粛し、1月に電話で19自治体に挨拶しました。
- ・令和3年度 1月5日～26日に18自治体を訪問し、1自治体は手紙で挨拶しました。

② 新任自治体長への挨拶

新たに区長に就任された自治体を訪問し、年度始めの挨拶と事業の概要等を説明。

- ・令和2年度 5～6月に14自治体を訪問しました。
- ・令和3年度 緊急事態宣言の解除を受け、6月24日から7月1日に5自治体を訪問し、1自治体は手紙で挨拶しました。

③ 国の要請地元説明 (9/22付け環境大臣から豊田市長に要請)

・豊田市と環境省に同行して、11から12月に15自治体を訪問し、豊田PCB処理施設の解体撤去について説明しました。

(3) JESCO地域協議会 (平成25年度設置)

- ・目的：施設周辺自治体への情報発信と意見交換による、リスクコミュニケーションの推進。
- ・構成：事業所周辺の7自治体
(樹木、三軒屋、広久手町、広久手、本地新田、深田山、土橋の各自治体)

- ・令和2年度 9月25日に開催しました。
- ・令和3年度 9月24日に書面送付により開催しました。

(4) 豊田PCB廃棄物処理事業だよりの発行 (毎月1回)

- ・令和2年度 4月の192号～3月の203号まで、1年間に12回発行しました。
- ・令和3年度 4月の204号～12月の212号まで、毎月1回発行しています。

6 トラブルの報告

前回の監視委員会から、令和3年度1月末までの間、「豊田PCB廃棄物処理施設における事故・トラブル発生時の報告・公表基準」に該当するトラブルは発生しておりません。

参考: 令和3年度末までのPCB廃棄物の受入計画(搬入ベース)

	変圧器類(台)			コンデンサー類(台)	廃PCB		保管容器(箱)
	大型	小型	車載		(本)	(kg)	
R4年1月計画	4台	1台	0台	204台	67本	4,862.0kg	25箱
R4年2月計画	7台	1台	0台	535台	65本	449.0kg	16箱
R4年3月計画	0台	0台	0台	232台	38本	1,295.0kg	21箱
R3年度計画 小計	11台	2台	0台	971台	170本	6,606.0kg	62箱
R3年度合計(見込)	12台	14台	7台	2,119台	498本	21,721.0kg	278箱
操業期間合計(見込)	429台	1,390台	634台	80,069台	2,399本	297,836.4kg	3,163箱
試運転含む全受入量(見込)	430台	1,395台	642台	80,657台	2,432本	305,166.4kg	3,163箱